

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年6月28日(2018.6.28)

【公表番号】特表2017-517570(P2017-517570A)

【公表日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2017-024

【出願番号】特願2017-514395(P2017-514395)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/73 (2006.01)

A 6 1 K 36/88 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/424 (2006.01)

A 6 1 K 31/35 (2006.01)

A 6 1 K 39/012 (2006.01)

A 6 1 K 31/704 (2006.01)

A 6 1 K 31/05 (2006.01)

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 P 33/02 (2006.01)

A 2 3 K 20/195 (2016.01)

A 2 3 K 10/30 (2016.01)

【 F I 】

A 6 1 K 36/73

A 6 1 K 36/88

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 31/424

A 6 1 K 31/35

A 6 1 K 39/012

A 6 1 K 31/704

A 6 1 K 31/05

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 33/02 1 7 3

A 2 3 K 20/195

A 2 3 K 10/30

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月17日(2018.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(i) 200 ~ 5000 ppm の、*Quillaja saponaria* および *Yucca schidigera* を含む第一の組成物、並びに抗菌剤、抗生物質、抗コクシ

ジウム剤、ワクチン、もしくはそれらの組み合わせを含む第二の組成物を含有する組み合わせであって、ニワトリ又はシチメンチョウへ投与するために処方される組み合わせ、又は

(i i) 0 p p m 超 5 0 0 0 p p m 以下の、Quillaja saponaria および Yucca schidigera を含む前記第一の組成物、並びに抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、ワクチン、もしくはそれらの組み合わせを含む前記第二の組成物を含む組み合わせであって、ニワトリ又はシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、もしくは有蹄動物に投与するために処方される、組み合わせ。

【請求項 2】

前記第一の組み合わせが、ニワトリ又はシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物に投与するために処方され、前記第一の組成物の量が 5 0 ~ 2 5 0 0 p p m の範囲である、請求項 1 に記載の組み合わせ。

【請求項 3】

前記第一の組成物が、Quillaja saponaria : Yucca schidigera を 7 0 : 3 0 ~ 9 0 : 1 0 の比率の範囲で、Quillaja saponaria 及び Yucca schidigera の混合物を含む、請求項 1 または 2 に記載の組み合わせ。

【請求項 4】

前記第二の組成物が 1 0 ~ 3 0 p p m のヴァージニアマイシンおよび / または 2 5 ~ 9 0 p p m のサリノマイシンを含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の組み合わせ。

【請求項 5】

前記ワクチンが Eimeria acervulina、Eimeria mivati、Eimeria maxima、Eimeria tenella、Eimeria necatrix、Eimeria mitis、Eimeria praecox、Eimeria brunetti、Eimeria hageni またはそれらの組み合わせに由来するオーシストを含むコクシジウム症ワクチンである、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の組み合わせ。

【請求項 6】

前記 Quillaja saponaria が Quillaja saponaria 植物抽出物であり、

前記 Yucca schidigera が Yucca schidigera 抽出物であり、

前記 Quillaja saponaria 植物抽出物が少なくともサポニン、ポリフェノール、抗酸化物質、レスベラトロール、またはそれらの任意の組み合わせのうち少なくとも 1 つを含み、

前記 Yucca schidigera 植物抽出物がサポニン、ポリフェノール、抗酸化物質、レスベラトロール、またはそれらの任意の組み合わせの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の組み合わせ。

【請求項 7】

(i) 前記第一及び前記第二の組成物が、ビタミン、微量元素、増量剤、担体、着色料、味増強剤、トウモロコシ、大豆ミール、小麦、大麦、ライ麦、キャノーラ、トウモロコシ油、石灰石、塩、可溶性物質添加乾燥蒸留穀物残渣 (D D G S)、リン酸ニカルシウム、セスキ炭酸塩、メチオニン源、リジン源、L - スレオニン、コリンもしくはそれらの任意の組み合わせをさらに含み、

(i i) 前記第一及び前記第二の組成物が混合されて混合組成物を形成し、および / または

(i i i) 前記第一の組成物、第二の組成物及び第三の組成物が混合されて混合組成物を形成する、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の組み合わせ。

【請求項 8】

前記混合組成物がさらに家畜飼料と混合されて家畜飼料混合物を形成する、請求項7に記載の組み合わせ。

【請求項9】

前記ニワトリがブロイラーである、請求項1に記載の組み合わせ。

【請求項10】

ニワトリ、シチメンチョウ、ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物におけるコクシジウム症を治療または予防する方法に使用するための、*Quillaja saponaria*および*Yucca schidigera*を含む組成物であって、

(i) 200～5000ppmの、*Quillaja saponaria*および*Yucca schidigera*を含み、ニワトリもしくはシチメンチョウへ投与するために処方され、または、

(ii) 0ppm超5000ppm以下の、*Quillaja saponaria*および*Yucca schidigera*を含み、ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物に投与するために処方される、組成物。

【請求項11】

抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、又はそれらの組み合わせをさらに含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

前記第一及び前記第二の組成物が実質的に同時に投与される、任意の順序で連続的に投与される、家畜飼料と組み合わせる実質的に同時に投与される、家畜飼料と組み合わせる任意の順序で連続的に投与される、コクシジウム症ワクチンと組み合わせる実質的に同時に投与される、またはコクシジウム症ワクチンと組み合わせる任意の順序で連続的に投与され、

前記コクシジウム症ワクチンは、*Eimeria acervulina*、*Eimeria mivati*、*Eimeria maxima*、*Eimeria tenella*、*Eimeria necatrix*、*Eimeria mitis*、*Eimeria praecox*、*Eimeria brunetti*、*Eimeria hagani*、またはそれらの組み合わせ由来のオーシストを含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項13】

ニワトリ、シチメンチョウ、ニワトリ又はシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物におけるコクシジウム症を治療または予防する方法に使用するための組成物であって、

(a)

(i) ニワトリであって、該ニワトリはブロイラー肉用鶏、または

(ii) ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、哺乳類又は水産養殖種、に投与するために処方され、

(b) コクシジウム症、任意にイオノフォア耐性コクシジウムに曝された、もしくは曝されるリスクがある動物に投与され、および/または、

(c) 組成物を投与していないニワトリ、シチメンチョウ、ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物に対して、ニワトリ、シチメンチョウ、ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物の飼料転換率が少なくとも0.5%から少なくとも5%改善する、請求項10から12のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項14】

*Quillaja saponaria*および*Yucca schidigera*を含む第一の組成物を提供するステップと、

抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、またはそれらの組み合わせを含む第二の組成物を提供するステップと、

前記第一及び第二の組成物を混合物するステップとを含む、組み合わせの製造方法。

【請求項 15】

前記組み合わせを家畜飼料と混合して家畜飼料混合物を形成することと、

前記家畜飼料と混合物するための前記第一の組成物および／もしくは第二の組成物を処方して実質的に均一な混合家畜飼料を提供することと、並びに／または

前記第一の組成物、前記第二の組成物または両者を、ワクチンを含む第三の組成物と混合することと、を更に含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

(i) 200 ~ 5000 ppm の、*Quillaja saponaria* および *Yucca schidigera* と、

抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、ワクチン、またはそれらの組み合わせとを含み、ニワトリもしくはシチメンチョウへ投与するために組み合わせが処方され、または、

(ii) 0 ppm 超 5000 ppm 以下の、*Quillaja saponaria* および *Yucca schidigera* と、

抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、ワクチン、またはそれらの組み合わせとを含み、ニワトリもしくはシチメンチョウ以外の鳥類、家畜、水産養殖種、飼育された動物、反芻動物、または有蹄動物に投与するために組み合わせが処方される、組成物。

【請求項 17】

Quillaja saponaria : *Yucca schidigera* で 70 : 30 ~ 90 : 10 の比率の範囲で *Quillaja saponaria* および *Yucca schidigera* の混合物を含む、請求項 16 に記載の組成物。

【請求項 18】

10 ~ 30 ppm のヴァージニアマイシンおよび／または 25 ~ 90 ppm のサリノマイシンを含む、請求項 16 または 17 に記載の組成物。

【請求項 19】

前記ワクチンは、*Eimeria acervulina*、*Eimeria mivati*、*Eimeria maxima*、*Eimeria tenella*、*Eimeria necatrix*、*Eimeria mitis*、*Eimeria praecox*、*Eimeria brunetti*、*Eimeria hoganii*、またはそれらの組み合わせ由来のオーシストを含むコクシジウム症ワクチンである、請求項 16 に記載の組成物。

【請求項 20】

家畜飼料混合物、ビタミン、微量元素、増量剤、担体、着色料、味増強剤、トウモロコシ、大豆ミール、小麦、大麦、ライ麦、キャノーラ、トウモロコシ油、石灰石、塩、可溶性物質添加乾燥蒸留穀物残渣 (DDGS)、リン酸二カルシウム、セスキ炭酸塩、メチオニン源、リジン源、L-スレオニン、コリン、またはそれらの組み合わせをさらに含む、請求項 16 から 19 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 21】

Quillaja saponaria および *Yucca schidigera* を 200 ~ 300 ppm と、抗菌剤、抗生物質、抗コクシジウム剤、ワクチン、またはそれらの組み合わせを 10 ~ 70 ppm とを含有し、ニワトリに投与するために処方される、請求項 16 に記載の組成物。

【請求項 22】

Quillaja saponaria は *Quillaja* 植物材料を処理したものであり、*Yucca schidigera* は *Yucca* 植物材料を処理したものである、請求項 1 に記載の組み合わせ、または、請求項 16 に記載の組成物。